

平成 28 年度事業報告（がん部会）

・ 部会運営委員会 計 12 回

・ 定例会・セミナーなど開催 合計 11 回

| | | |
|-----------|------------------|------|
| 第 1 回定例会 | 2016 年 4 月 23 日 | 73 名 |
| 第 2 回定例会 | 2016 年 5 月 28 日 | 63 名 |
| 第 3 回定例会 | 2016 年 6 月 25 日 | 64 名 |
| 第 4 回定例会 | 2016 年 7 月 23 日 | 57 名 |
| 第 5 回定例会 | 2016 年 8 月 27 日 | 28 名 |
| 第 6 回定例会 | 2016 年 9 月 24 日 | 43 名 |
| 第 7 回定例会 | 2016 年 10 月 14 日 | 63 名 |
| 第 8 回定例会 | 2016 年 11 月 26 日 | 50 名 |
| 第 9 回定例会 | 2016 年 12 月 17 日 | 60 名 |
| 第 10 回定例会 | 2017 年 1 月 28 日 | 59 名 |
| 第 11 回定例会 | 2017 年 2 月 18 日 | 58 名 |

講演会等開催実績 計 6 回

・ 愛知県病院薬剤師会 第 2 回がん部会学術講演会

開催日 2016 年 10 月 14 日

テーマ 『がん治療への薬学的マネジメントがもたらす病院経営への貢献』

参加者 123 名

・ 第 2 回抗がん薬曝露対策ワークショップ

開催日 2016 年 11 月 6 日

テーマ 『今日から見直す抗がん剤曝露対策』

参加者 81 名

・ 愛知県病院薬剤師会 第 3 回がん部会学術講演会

開催日 2016 年 11 月 7 日

テーマ 『腫瘍崩壊症候群における リスクマネジメント』

参加者 134 名

・ 平成 28 年度 感染制御部会・がん部会合同学術講演会

開催日 2016 年 12 月 10 日

テーマ 『がん患者の感染症』

参加者 112 名

- ・愛知県病院薬剤師会 第4回がん部会学術講演会

開催日 2016年12月13日

テーマ 『がん免疫療法における多職種連携によるリスクマネジメント』

参加者 106 名

- ・平成28年度 愛知県病院薬剤師会がん部会報告会

開催日 2017年3月4日

テーマ 『がんとともに、自分らしく生きる～生命の尊さと向き合う HBM～』

参加者 137 名

論文投稿

- ・佐々木俊則他 11 名：進行再発乳がんに対するエリブリンメシル酸塩単独療法の投与量減量法と投与間隔延長法の臨床効果を比較した後方視的研究. YAKUGAKU ZASSHI, 136(7);1023-1029. (2016)

学会発表

- ・ Sachiko Koyama 他 8 名：Current Practical Condition and Effect of Change of Prophylactic Antiemetic Therapy in FOLFIRI after mFOLFOX6. 第14回日本臨床腫瘍学会学術集会
- ・ 鶴飼麻由他 16 名：日常業務に活用できる癌化学療法支援ツールの作成 ～「大腸癌まとめ」と「大腸癌 Reference book」の作成と評価～. 第26回日本医療薬学会年会
- ・ 杉山和弥他 16 名：早期発見、早期対策を促す副作用対策ツールの作成と評価. 第26回日本医療薬学会年会
- ・ 加藤多恵他 19 名：病院薬剤師・保険薬局薬剤師合同ワークショップ「抗がん薬曝露について考える」開催報告. 第26回日本医療薬学会年会
- ・ 高岡龍蔵他 14 名：多施設におけるミダゾラムを用いた持続的鎮静の状況調査. 第27回日本医療薬学会年会
- ・ 永松秀紹他 8 名：悪性胸膜中皮腫におけるカルボプラチンの有用性の検討. 第54回日本癌治療学会学術集会

新規専門・認定薬剤師取得者

- ・日本医療薬学会　がん専門薬剤師　2名
- ・日本医療薬学会　がん指導薬剤師　2名
- ・日本緩和医療薬学会　緩和薬物療法認定薬剤師　1名